

鉄道ピクトリアル

1969年 6月号 Vol. 19 No. 6

<特集>第2次九州の鉄道

本誌1957年4月号(No. 69)で「九州の鉄道」を特集以来12年、電化率は幹線の43%、無煙化率は74%に達し、石炭産業の没落ととも九州の鉄道は大きく変貌した。ここに第2次特集を送るゆえんである。

- 表紙 「ブルートレンの交換」…………… 奈良崎博保 撮影
- カラー頁 「矢岳越えのD51」…………… 原口 誠一 撮影
- グラフ

<九州の鉄道特集>

- 九州の展望〔SL〕(1)(2)…秋山富郎・関敏夫・杉浦一郎・深田直哉
庄野鉄司・石田和明・福田静二・秋山徹・岸芳夫・福井弘…12
- 九州の展望〔DL・DC〕……………
- ……………高田寛・原口誠一・谷口良忠・岸芳夫・高木堯男…16
- 九州の展望〔EL・EC〕……………岡尚夫・成瀬伸夫・広瀬雅得・大塚孝…18
- 九州の私鉄……………
- 高松吉太郎・湯口徹・青木栄一・沢柳健一・藤井信夫・浜村正弘
西原博・平瀬清隆・山城正一・宮崎光雄・堀江光雄・中村弘之…52
- 西日本鉄道〔1〕……………谷口 良忠…56

門出—新幹線三島駅開業・東海道フレートライン誕生…………… 幹線支社・編集部…11
 *第14回鉄道写真コンクール入選発表、

- 初夏の夏井溪谷(入賞)……………安田 光弘…43
- 機関庫(特選)……………若林 健二…44
- 夜明けの力闘(推選)・東京のローカル貨物列車(推選)……………
- ……………福田静二・広部正典…45
- 電車が来た(推選)・冬の不忍池畔(推選)……………長尾幸彦・天野洋一…46
- 鉄路の守り(推選)……………高信 直道…47
- 入賞作品ダイジェスト……………48
- 後部補機96(入賞)(2頁大・解説42頁)……………安達 格…50
- 名古屋地下鉄1号線延長……………名古屋市交通局…54
- 大阪市高速鉄道5号線開通……………大阪市交通局…55
- 一畑電気鉄道広瀬線……………京大鉄道研究会…58
- ガスタービン動車試験……………日本車輛工業協会…83
- トピックフォト
- (関東・関西・中部・中国・九州・各地だより)……………84

■本文

<九州の鉄道特集>

- 今後の九州の鉄道……………植田 英男…4
- 国有鉄道線路図(門司・大分・熊本・鹿児島管理局)……………10
- 九州の国鉄電化略史……………平松 和雄…19
- 関門トンネル工事概史……………海原 正二…22
- 九州線におけるSLの現況……………谷口 良忠…25
- 九州線におけるDLの系譜……………谷口 良忠…29
- 筑豊炭田地域のローカル線……………日高 広範…35
- 日南線の印象……………大野 義治…38
- 九州地方における民営鉄道の系譜(上)……………中川 浩一…60
- 私鉄車両めぐり〔79〕「西日本鉄道」(1)……………谷口 良忠…65

- 今月の話題「EL・DLの1人乗務問題と調査委報告」……………編集部…3
- 第14回鉄道写真コンクール入選発表並びに選評……………40
- 鉄道の話題……………42
- 名古屋地下鉄星ヶ丘—藤ヶ丘, 名古屋—中村公園間開通……………
- ……………名古屋市交通局…59
- 失われた鉄道・軌道を訪ねて〔23〕「一畑電気鉄道広瀬線」……………京大鉄道研究会…75
- 質問に答える・書評⑥「オリエン特急行」……………和久田康雄…81
- 車両の動き・4月のメモ帳……………82・91
- 読者短信……………92
- TTKだより・後部車から……………95



EL・DLの1人乗務問題と調査委報告

42年以来、国鉄労使間で交渉をつづけてきたEL・DLの1人乗務は、安全問題を強調する組合側と対立したまま約2年間を経過したが、43年9月、労使共同で「第三者の委員会をつくり、科学的に調査してもらおう」ことで、この問題は新しい場面を迎え、10月18日第1回の委員会を開催して以来、約半年間に岡山—広島間で列車添乗15回、正式の委員会だけでも15回もたれ、乗務員数と安全の関係について慎重に審議された結果、4月9日、労使に対してその報告書が手渡された。

調査委員は東京大学医学部教授大島正光氏を委員長とする、医学・人間工学・心理学等の各界の権威者5人で構成され、報告書は132頁にわたるもので大要つぎのとおり。

①一般的さう勢としては「諸外国・私鉄でも殆んど1人乗務になっていること、国鉄でもEC・DCは古くから1人乗務であることなどから、1人乗務とする客観条件は熟している」②調査結果からは「岡山—広島のような平均的条件を具えた線区の調査結果からみても、1人乗務の生理的負担はその限界を超えていないし、従来の鉄道労研の行なった調査結果と照合しても、夜間の1人乗務も生理的限界を超えることはない」③事故との関連では「国内のEC・DCの1人乗務、諸外国の資料からみても1人乗務が2人乗務より事故率が少なくともふえている結果はみられない」④乗務員の作業と機械化については「従来行なわれている助士のダブルチェックに代る機械化、車掌との通話設備など補償的対策が加えられるなら⑤実施に際しては漸進的に実施していくことで、1人乗務に移行することが急務であろう」

〔表紙〕「ブルートレンの交換」

奈良崎博保撮影
5・6レはやぶさ 米ノ津駅 '69. 1. 2
ミノルタオートコード フジカラー

〔カラー頁〕「矢岳越えのD51」

原口 誠一撮影
150レ 真幸駅南方 '68. 8. 29
マニヤC220 絞り8 1/250 ニタダローム

TETSUDOTOSHO KANKOKAI
New Kokusai Bldg. Marunouchi
3-4, Chiyodaku, Tōkyō / Japan